

News Release

2024.9.19


株式会社セイワ技研

(株)セイワ技研によるパントス社グループ化について

～計測・測定機器メーカーを傘下に事業拡充を加速～

電池検査装置及び工業用ソフトウェアの開発事業を主力とする株式会社セイワ技研(所在地:大阪府豊中市 代表取締役社長:井上 聡)は、産業オートメーションの拡大により継続的な需要増加が望める計測測定機器分野への事業領域の拡充を目的として、同分野において長年の業歴を有し、記録計ならびに電気計測機器などの技術・開発に強みを持つ株式会社パントス(所在地:京都市伏見区)の普通株式 100%を 8 月末に取得して子会社化しました。パントス社はセイワ技研のグループ会社となりましたので、その概要と狙いについてお知らせいたします。

【新グループ会社の概要】

社名	株式会社パントス 
本社所在地	京都市伏見区桃山羽芝長吉東町 83 番地 6
設立	1999 年 5 月
資本金	1,000 万円
代表者	代表取締役社長 武市 真吾
事業内容	記録計、電子計測機器、データ収録装置の製造・販売

■ 本件取引の背景・目的・狙いについて

世界各国で安心安全への意識の高まりから規制や業界基準が厳格化される中、品質管理の重要性が増しており、各企業はより詳細な測定や正確なデータの記録を求められています。また、地球温暖化に伴う環境モニタリングの需要拡大も測定記録機器市場の成長を後押ししています。技術の進歩や新しい産業の成長に伴って、計測測定機器市場の将来性は非常に有望です。さらに、製品検査データの改ざん等、社会の安全・安心を揺るがす事件が頻繁に社会問題化している中、当該製品分野に期待される社会的責務も非常に大きいものがあります。


このような社会背景のもと、セイワ技研は今後も継続的な需要増加が見込める計測測定機器分野への幅広い事業展開をかねてより計画しており、その中で自動車、電気設備、機械装置等の計測記録装置を手掛けるパントス社の買収を実施いたしました。

パントス社は後継者不在のため、昨年本社社屋を売却して今年度中の廃業を検討しておりましたが、セイワ技研のグループ化によって事業の継続が可能となりました。

両社共にグローバル企業と直接取引を行い、長年の業歴を有しております。ソフトウェア開発に強みを持つセイワ技研と計測測定技術に強みを持つパントスとで開発・製造面での相互補完、営業面での協力、更には、お互いの強みを生かした新製品の開発等のシナジー効果が大いに見込めます。また、パントス社に先駆けて 2017 年にグループ会社となった非破壊検査装置メーカーの(株)ジーネス(所在地:京都府精華町)とのシナジー効果も同様に期待しています。

近年、中小企業の経営者の高齢化に伴う後継者不足の問題は深刻化しており、セイワ技研としましては、高い技術力と長年の業歴を持つ製造業のグループ化を一層進めて、技術の承継、雇用の維持、取引の継続に微力ながら、今後も積極的に取り組んでまいります。

【(株)セイワ技研の概要(2024 年 8 月現在)】

社名	株式会社セイワ技研 
本社所在地	〒560-0032 大阪府豊中市蛍池東町 4-4-23
設立	1980 年 10 月
資本金	3,800 万円
代表者	代表取締役社長 井上 聡
事業内容	工場用ソフトウェアの開発、電池試験装置の製造・販売

■本件に関するお問合せ先■

株式会社セイワ技研 <https://seiwa-giken.co.jp/>

〒560-0032 大阪府豊中市蛍池東町 4-4-23

TEL.06-6843-0219 FAX.06-6857-0068

株式会社パントス <https://www.pantos.jp.net/>

〒612-0065 京都市伏見区桃山羽柴長吉東町 83 番地 6

TEL.075-632-8065 FAX.075-632-8075